

オゾン脱臭装置

ハンディくりん

取扱説明書

型式 TM-38SC



オゾン発生中入室禁止

お買い上げまことにありがとうございます。
使用時には、この取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
なお、この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところにたいせつに
保管してください。

目 次

●特に注意していただきたいこと	1～3ページ
安全のために必ずお守りください	
●各部の名称、各部のなまえ	4ページ
●使用方法、使い方	5ページ
●日常の点検・手入れ	6～7ページ
●定期点検	7ページ
●故障・異常の見分け方と処置方法	8ページ
●部品交換のしかた	9ページ
●仕様	10～11ページ
●試運転	11ページ
●保証とアフターサービスについて	12ページ

はじめに

この取扱説明書は、オゾン（O₃）によるオゾン脱臭装置TM-38SCの取扱説明書です。

本書をよく読んで理解してから使用してください。



取扱中に少しでも不確かなことが生じましたら、本書により確かめて正しい方法でお使い下さい。

機器の用途

機器は日本国外での使用はしないでください。

日本国内においてのみご使用ください。

■特に注意していただきたいこと。安全のためにお守りください。

- ご使用の前にこの『特に注意していただきたいこと。安全のためにお守りください。』をよくお読みの上正しくお使いください。
- ここに示した事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』、『注意』の2つに区分して示しています。安全の確保のために大切な事項ですので必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。




注意


この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定させる内容を示しています。

絵表示の例




 記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意書が描かれています。



 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解や修理・改造の禁止）が描かれています。

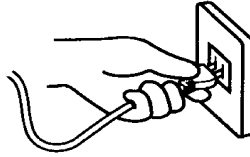


 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

警告

感電危険

点検・手入れの際は必ずタイムスイッチを「O」(OFF)の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがの恐れがあります。



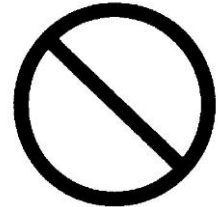
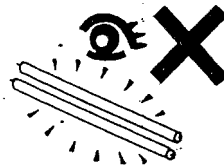
オゾン(O₃)発生中入室禁止

オゾン(O₃)ランプ点灯の際は必ず室内に人のいないことを確認してから点灯させ、オゾン(O₃)ランプ点灯中及び消灯後換気処置をしないままでの入室はしないでください。オゾン(O₃)は、人体に有害で健康に影響がでるおそれがあります。



点灯ランプ直視危険

点灯中のオゾン(O₃)ランプは直視しないでください。目を痛めます。



注意

落下に注意

機器を投げたり、落下させないでください。故障や漏電のおそれがあります。



高温部に注意

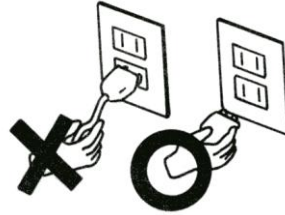
オゾン(O₃)ランプ取替えは、消灯直後は高温です。冷えてから行ってください。やけどやけがのおそれがあります。



⚠ 注意

電源の注意

- 電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
ショートして発火することがあります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みプラグがゆるい時は使用しないでください。
感電やショートして発火することがあります。



その他の注意

- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。
故障・ショート・発火の原因になります。



- 循環ファン・フィルターを壁面等に密着させないでください。
機器の能力が発揮できません。



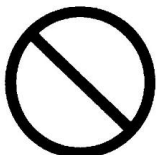
- 機器は金属材で仕上げてあります。開口部・角等は触れたり、指をいれたりしないでください。
けがをするおそれがあります。



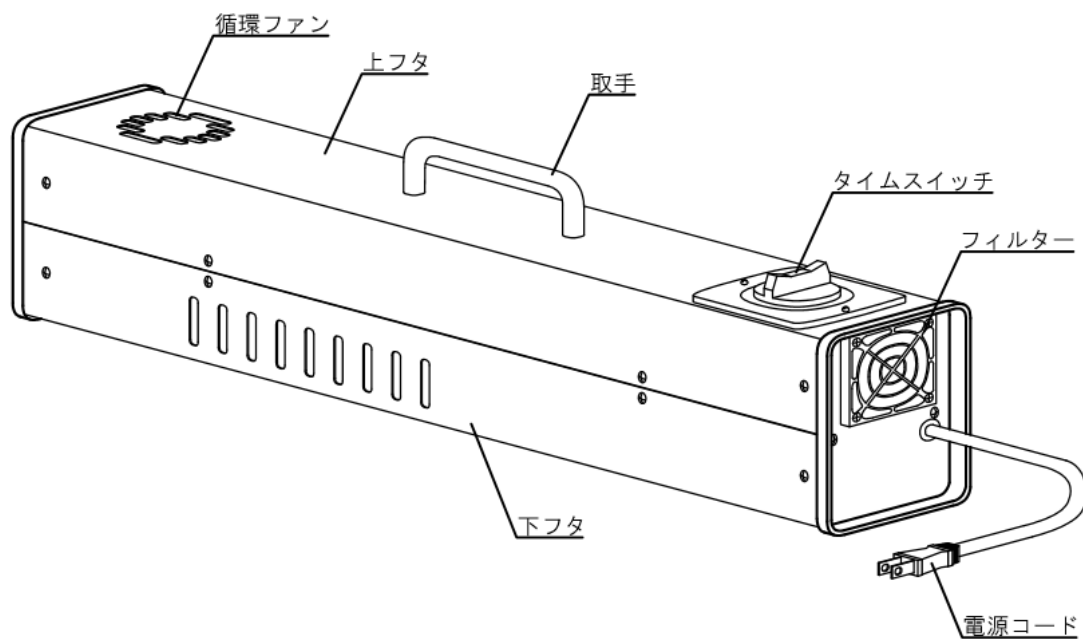
- 機器内部へ故意に水を入れないでください。
電気系統の故障や漏電のおそれがあります。



- 吹出口から直接臭いをかがないでください。
オゾンの濃度が高すぎる場合、健康に影響があります。



■各部の名称



■使用方法・使い方

■使用方法、使い方

●運転開始

タイムスイッチのつまみを右に回し設定時間をセット（最高 60 分）すると循環ファンが作動し、オゾン(O₃)ランプが点灯します。

（連続運転する場合はタイムスイッチのつまみを左にONの位置に回してください）

●運転停止

設定時間が終了し、タイムスイッチのつまみが「O」（OFF）の位置になると循環ファンが停止し、オゾン(O₃)ランプが消灯します。

（連続運転にし、タイムスイッチのつまみがONの位置にある場合はつまみを右に回し「O」（OFF）に合わせ運転を停止してください。）

※ タイムスイッチで設定時間をセットする場合、ご希望の時間より大きく右側に回し戻してご希望の時間にセットしてください。

タイムスイッチが動作しない場合があります。

■使用上の注意



オゾン(O₃)ランプ点灯中及び消灯後、換気処理をしないままでの入室はしないでください。
オゾン(O₃)は人体に影響がでるおそれがあります。



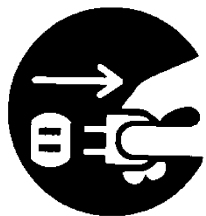
点灯中のオゾン(O₃)ランプは直視しないでください。
目を傷めます。



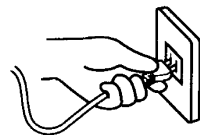
■日常の点検・手入れ

■点検・手入れのときの注意

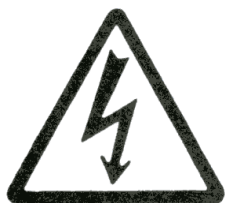
⚠ 注意



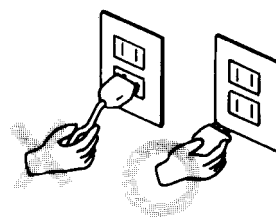
点検・手入れの際は必ずタイムスイッチを「0」(OFF)の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意



電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やショートして発火することがあります。



⚠ 注意



点検・手入れの際は、電気部品の分解などを行わないでください。火災やけがのおそれがあります。



⚠ 注意



機器内部へ故意に水を入れないでください。電気系統の故障や漏電の恐れがあります。



■点検・手入れの必要項目、時期・方法

下記に従って点検・手入れを行ってください。

点検項目	時期	点検・手入れの方法
フィルター	日常	フィルターの目に付着したほこり等、汚れを水道水で洗浄してください。
循環ファン	3ヶ月	羽根に付着してほこり等、汚れを空ぶきしてください。
オゾン(O ₃)ランプ	3ヶ月	アルコール(ベンジン等)をやわらかい布に浸し汚れをふきとってください。
外部のよごれ	日常	中性洗剤を少し入れた水をやわらかい布に含ませ固く絞ってからふきとってください。

■定期点検

■定期点検のおすすめ

機器を最良の運転状態で未永くご使用いただくためには、取扱説明書に従ったお客様の正しいご使用と、専門家による定期的な保守点検が必要です。1年に1回程度お買い上げまたは、お引渡しの販売店などに点検依頼されることをお奨めします。

故障がおきてからの修理では大変な費用と時間がかかり、お客様にご不便をおかけすることになります。

また本書にないお手入れ、調節、修理はご自身では絶対に行わず専門のサービスマンにおまかせくださるようお願いいたします。

■故障・異常の見分け方と処置方法

故障や異常を感じた時はご使用をやめて、次表により原因を調べて処置をしてください。原因のわからないときや処置の難しいときは、お買い求めの販売店または、お引渡しの販売店にご連絡ください。

現象		原因	処置
運 転 開 始 時	タイムスイッチを「ON」にしてもランプが点灯しない。	一次側電源が入っていない。	コンセントに正しく電源プラグが接続されているか確認する。
		ボックス内部の漏電遮断器が作動していない。 (作動中は赤色ランプが点灯)	漏電遮断器のリセットボタンを押す。
	タイムスイッチを「ON」にするとすぐにヒューズが切れてしまう。	電気配線が正しく接続されていない。	配線図に順じ、線色、端子番号等を正しく接続する。
	機器に触れると感電する。	電気配線接続部(端子台等)に露出している配線がある。	配線図に順じ、線色、端子番号等を正しく接続する。
運 転 中	オゾン(O ₃)ランプが消える。(不点灯)	タイムスイッチを「ON」にしてもオゾン(O ₃)ランプが点灯しない。	ランプ首部の緩み、フィラメント切れ等ランプが破損している。 ランプの交換をする。
		アース工事を行っていない。	第三種接地工事(接地抵抗100Ω以下)を行う。
		ヒューズが切れている。	電気配線を点検し、ヒューズを交換する。
		設置場所の環境が合っていない。	室温 0℃～38℃、湿度 85%以下の場所に設置する。
運 転 停 止	設定時間になっても「OFF」しない。	一次側の電圧が低い。	AC100V±10%(90V～110V)以内の電源に接続する。
		タイムスイッチが動作していない。	タイムスイッチつまみを大きく右に回して戻してセットしなおす。 タイムスイッチを交換する。

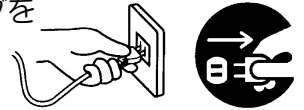
■部品交換のしかた



部品交換が必要なときおよび修理依頼はお買い上げ・お引渡しの販売店または修理業者に依頼してください。
電気に関する専門的知識を有している操作担当者以外のお客様ご自身での部品交換および修理は危険です。



部品交換および修理はタイムスイッチを「0」(OFF)の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電やけがのおそれがあります。

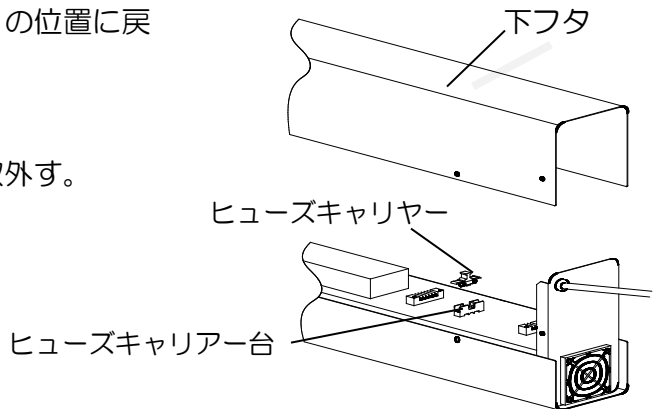


■電流ヒューズ

タイムスイッチを「0」(OFF)の位置に戻してから行ってください。

〔手順〕

- (1) 機器下フタを取はず。
- (2) ヒューズホルダーカバーを取外す。
- (3) ヒューズを交換する。
- (4) 元どおりに組付ける。

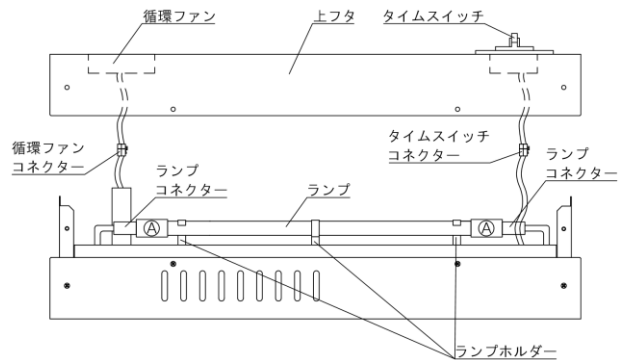


■オゾン(O₃)ランプ

タイムスイッチを「0」(OFF)の位置に戻してから行ってください。

〔手順〕

- (1) 機器上フタを取りはずす。
- (2) 各コネクターを外す。
- (3) ④部を両手でしっかり持ちゆっくりランプホルダーから外し交換する。
- (4) 元どおりに組付ける。



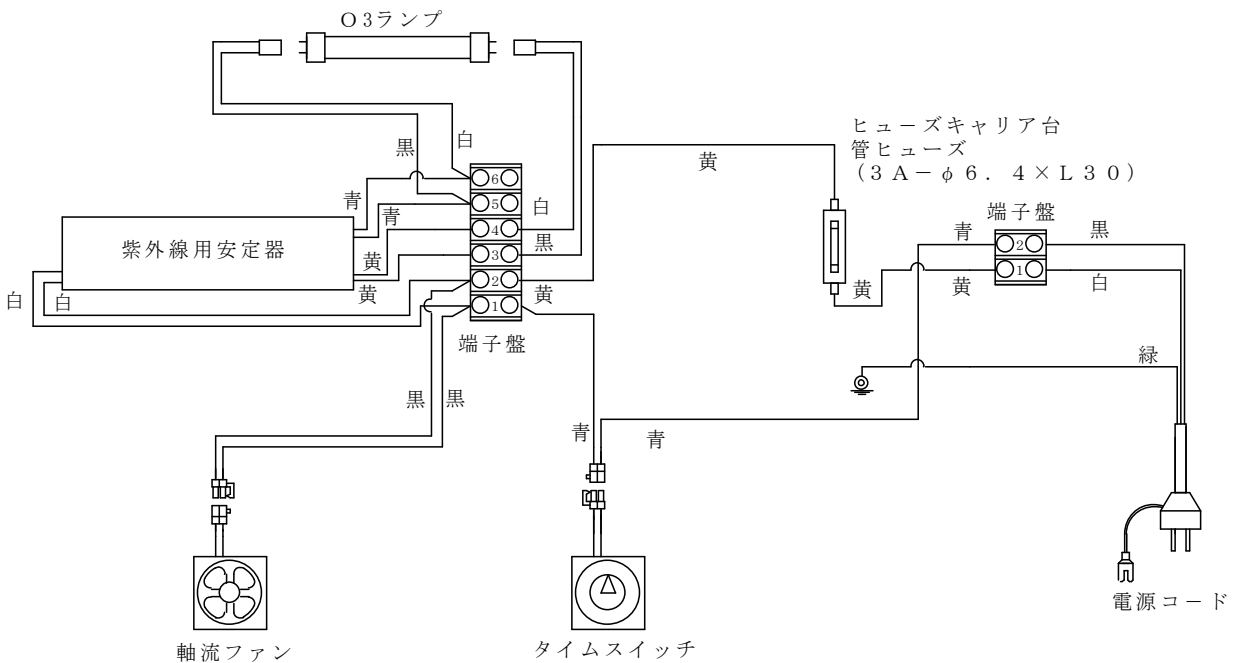
仕様

仕様

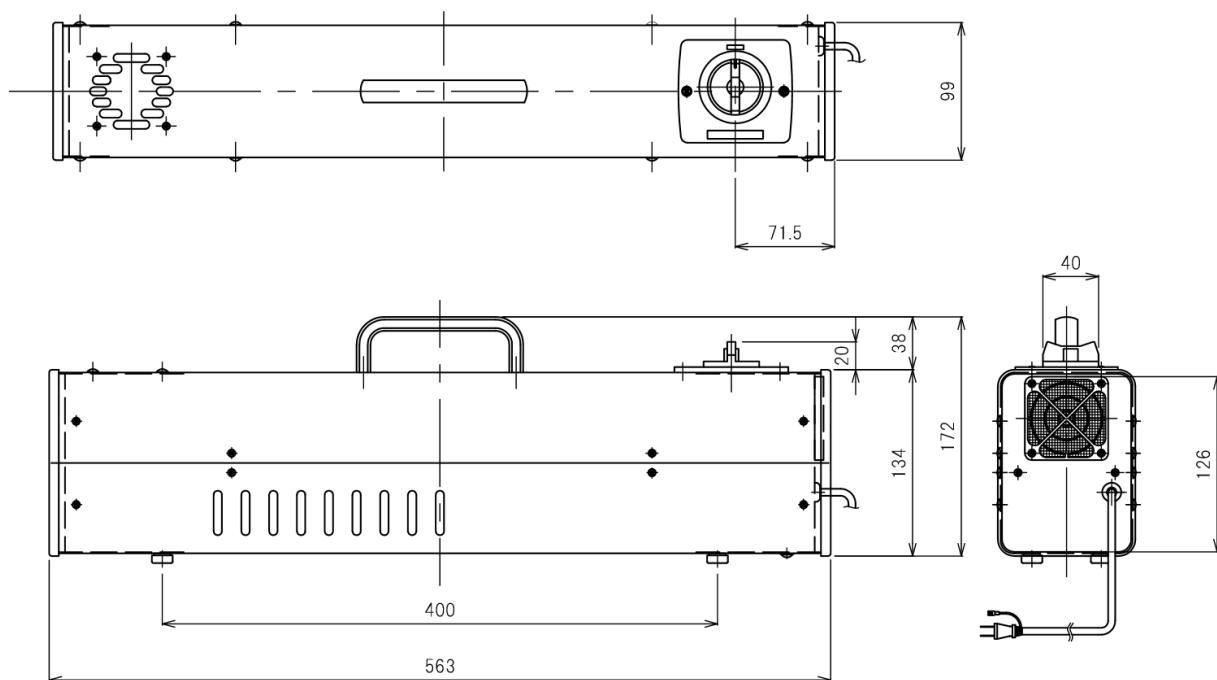
定 格	交流 100V 50/60Hz
消 費 電 力	27W
風 量	20 m ³ /h
オゾン濃度	4 ppm (※1)
重 量	3.4kg

※気温・湿度等の使用周囲環境によって異なることがあります。

電気配線図



■外形寸法図



■試運転

■試運転

〔手順〕

- (1) 電源プラグをコンセントに差し込む。
- (2) タイムスイッチを「ON」にし、ランプ点灯を確認する。
- (3) タイムスイッチを「O」(OFF)の位置に戻し、オゾン(O₃)ランプ消灯を確認する。

■保証とアフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は

まず、お買上げの販売店へ

お申し付けください。

■保証書

必ず、お買上げの販売店からお買上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間—お買上げ日から1年

■修理を依頼されるとき

8ページの表に従ってご確認の後、直らない場合は、電源プラグを抜いてお買上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

製造元 株式会社 タムラテコ

2019年4月改定